

新潟オリエンテーリング大会 2023（スプリント競技）で起こりうる リスクと対策

大会参加者の方は必ずご一読をお願いします。（特に赤字の部分が今回のテレインの特記事項です。）

① 他者との接触・衝突

競技走行中は他の競技者や競技者以外の歩行者等との接触・衝突のリスクがあります。建物等により見通しの悪い場合があり、出合がしらの衝突なども起こりえます。万一、接触・衝突してしまった場合は、必ず大会運営者へ申し出てください。

→ルートチョイスに関係上、どうしても細い道で入れ違いになるパターンが多いです。選手同士の接触にもご注意ください。

② 自動車・自転車との接触・衝突

道路等を走行する場合は、自動車や自転車との接触・衝突のリスクがあります。大会主催者は、コース設定において配慮を行い、危険個所の明示や事前広報の実施等によるリスク低減に努めますが、ご自身でも周辺状況に注意してください。

→住民の方も生活していますので車一台分ほどの細い道でも車や原付が通行します。細い道でも油断せずに競技してください。

→道路は常に端を通行するように心がけてください。

③ 高速走行と高い身体負荷によるケガ・疾病

スプリント種目は高速で走行することが要求されるため、急激に身体負荷が高まります。路面が固かったり雨で滑りやすくなっていたりすると、転倒の際に強度の打撲傷・骨折等を負うリスクがあります。ケガや心臓血管系の疾患を避けるためにも、競技前後には十分なウォームアップおよびクールダウンを行ってください。体調に異変を感じた場合はすみやかに競技を中断してください。

→路面が濡れるとかなり滑ります。過去にケガされた方もいますので、十分にご注意ください。

→当日はおそらく寒いです。準備運動をしっかり行いましょう。

④ 器物損壊

走行中の接触・衝突等により、生垣、柵等の人工物等を損壊しないよう注意してください。万一、損壊してしまった場合は、必ず大会運営者へ申し出てください。

→テレイン内は人工物だらけです。大変なことになるので絶対に破壊しないでください。

⑤ 動植物によるリスク

昆虫類（蜂など）に刺されたり噛まれたりする可能性、植物にかぶれる可能性などがあります。動物類については、主催者の提供する情報を参考に対応してください。また、肌の露出を少なくすることを推奨します。

→虫や植物はほぼ影響ありません。最近では市街地近くでもクマが出没するようです。

⑥ 救護について

大きなけがや捻挫、体調不良などによって自力での移動が困難になる可能性があります。連絡手段が乏しいことなどから、救助を行うために現場に到達するのに時間がかかる場合があります。万が一動けなくなった場合は、大声を出すなどして、他の競技者に救助を求めてください。笛の携帯を推奨します。携帯電話・スマートフォンは、競技においては他人との情報交換や位置情報を取得する目的での使用は禁止されていますが、安全管理上主催者が携行を許可・推奨する場合があります。携帯電話を携行している場合は、ただちに地図に記載されている緊急連絡先に連絡してください。

救助対象者を発見した場合は、ただちに競技を中止し救助対象者の救護を開始してください。

→今大会では安全管理目的に限っては、携帯電話の携行を禁止しません。

→トレイン内の電波状況は良好です。

【参考】ナビゲーションスポーツのための安全ガイド（日本オリエンテーリング協会）

https://www.orienteering.or.jp/archive/JOA_safety_manual2022ver.5.pdf